

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 31 年 2 月 24 日 9 時～11 時)

注 意 事 項

1. 試験問題は 80 問で、解答時間は正味 2 時間である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には 1 から 4 までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) 問題 101 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の ③ をマークすればよい。

答案用紙①の場合、101 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>①</td><td>①</td></tr> <tr><td>②</td><td>②</td></tr> <tr><td>③</td><td>●</td></tr> <tr><td>④</td><td>④</td></tr> </table>	①	①	②	②	③	●	④	④	答案用紙②の場合、 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>101</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>↓</td><td></td></tr> <tr><td>101</td><td>①</td><td>②</td><td>●</td><td>④</td></tr> </table>	101	①	②	③	④				↓		101	①	②	●	④
①	①																							
②	②																							
③	●																							
④	④																							
101	①	②	③	④																				
			↓																					
101	①	②	●	④																				

- (2) 答案の作成には HB の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークする。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊘ (解答したことになる。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことになるから注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

専 門 基 礎 科 目

問題 1 介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活の世話をを行うことを目的とするのはどれか。

1. 介護老人保健施設
2. 介護老人福祉施設
3. 地域包括ケア病棟
4. グループホーム

問題 2 介護保険の第1号被保険者はどれか。

1. 18歳以上
2. 20歳以上
3. 40歳以上
4. 65歳以上

問題 3 患者に対する施術者の役割で適切なのはどれか。

1. 援助者
2. 管理者
3. 指導者
4. 保護者

問題 4 我が国の2016年に発生した業務上疾病で最も多いのはどれか。

1. 腰痛
2. じん肺
3. 心疾患
4. 酸素欠乏症

問題 5 虐待を受けたと思われる児童を発見した者が通告する施設はどれか。

1. 保健所
2. 児童相談所
3. 地域包括ケアセンター
4. 市町村保健センター

問題 6 我が国の2014年の患者調査で医療機関を受診している総患者数が最も多いのはどれか。

1. 高血圧性疾患
2. 糖尿病
3. 脳血管疾患
4. 悪性新生物

問題 7 二次予防はどれか。

1. 栄養指導
2. 検 疫
3. 健康診断
4. 後遺症予防

問題 8 生体内でホルモンの作用に影響を与える外因性物質の総称はどれか。

1. 大気汚染物質
2. 浮遊粒子状物質
3. 内分泌攪乱化学物質
4. 揮発性有機化合物

問題 9 我が国の2014年の患者調査で精神障害による入院患者が最も多いのはどれか。

1. 統合失調症
2. 気分障害
3. 神経症性障害
4. てんかん

問題 10 再興感染症はどれか。

1. SARS
2. エボラ出血熱
3. ウエストナイル熱
4. 結核

問題 11 滅菌に用いられるのはどれか。

1. グルタルアルデヒド(グルタラール)
2. ポビドンヨード
3. 逆性石けん
4. オートクレーブ

問題 12 生活保護法による扶助で現物給付はどれか。

1. 教育扶助
2. 住宅扶助
3. 医療扶助
4. 生活扶助

問題 13 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律で、免許証を返納しなければならないのはどれか。

1. 施術者が失踪宣告を受けたとき
2. 免許証の再交付を申請するとき
3. 免許証の書換え交付を申請するとき
4. 再免許を申請するとき

問題 14 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律に基づいて施術所を開設した場合、適切でないのはどれか。

1. 待合室は10平方メートルとした。
2. 施術に用いる器具・手指等の消毒設備を用意した。
3. 採光、照明及び換気を充分にした。
4. 施術室の一角を待合室とした。

問題 15 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律で、業務停止を命ぜられた者がその期間中に業務を行った場合の罰則はどれか。

1. 免許取消し
2. 30万円以下の罰金
3. 50万円以下の罰金
4. 1年以下の懲役

問題 16 血液中の白血球で最も数が多いのはどれか。

1. 好中球
2. 好酸球
3. リンパ球
4. 単球

問題 17 後頭蓋窩にあるのはどれか。

1. 下垂体窩
2. 棘孔
3. 斜台
4. 正円孔

問題 18 顔面神経が支配する筋はどれか。

1. 顎舌骨筋
2. 胸骨舌骨筋
3. 茎突舌骨筋
4. 甲状舌骨筋

問題 19 咀嚼筋について正しいのはどれか。

1. 咬筋の起始は蝶形骨である。
2. 側頭筋の停止は下顎骨筋突起である。
3. 外側翼突筋は上顎神経に支配される。
4. 内側翼突筋は下顎骨を前方に移動させる。

問題 20 肺静脈について正しいのはどれか。

1. 弁がある。
2. 右肺門では2本みられる。
3. 組織学的には弾性血管に分類される。
4. 左心房に流入する前にすべてが合流する。

問題 21 鼻腔について正しいのはどれか。

1. キーゼルバッハ部位は上鼻道にある。
2. 嗅上皮は中鼻道にある。
3. 鼻涙管は下鼻道に開口する。
4. 鼻粘膜は重層扁平上皮からなる。

問題 22 食道について正しいのはどれか。

1. 第3頸椎の高さで始まる。
2. 気管分岐部の高さで狭窄している。
3. 気管の前を通る。
4. 成人では長さ約15cmである。

問題 23 肝臓について正しいのはどれか。

1. 実質はグリソン鞘により肝小葉に分けられる。
2. 肝鎌状間膜は方形葉と尾状葉の間にある。
3. 右葉よりも左葉の方が大きい。
4. 肝静脈は肝門を通る。

問題 24 男性生殖器について正しいのはどれか。

1. セルトリ細胞は男性ホルモンを分泌する。
2. 射精管は陰茎を貫いている。
3. 精子は精嚢に蓄えられる。
4. 精巣上体は陰嚢内にある。

問題 25 脊髄神経とその数の組合せで正しいのはどれか。

1. 頸神経 ——— 7対
2. 胸神経 ——— 11対
3. 腰神経 ——— 5対
4. 仙骨神経 —— 6対

問題 26 皮膚について正しいのはどれか。

1. 表皮は多列円柱上皮でできている。
2. 真皮は中胚葉に由来する。
3. 毛幹は皮膚内部に埋まっている。
4. エクリン汗腺は足底にはない。

問題 27 血液凝固因子はどれか。

1. ヘパリン
2. アルブミン
3. フィブリノゲン
4. γ -グロブリン

問題 28 血圧を下げる要因はどれか。

1. 血液量の増加
2. 血液粘性の上昇
3. 血管平滑筋の弛緩
4. 血管壁弾性の低下

問題 29 安静吸息時に起こる現象はどれか。

1. 胸郭の縮小
2. 腹筋の収縮
3. 胸腔内圧の上昇
4. 外肋間筋の収縮

問題 30 基礎代謝量について正しいのはどれか。

1. 夏は冬より高い。
2. 加齢によって低下する。
3. 同一年齢では女性の方が男性より高い。
4. 日本人の成人男性では約 2600 kcal/日である。

問題 31 交感神経活動の亢進によって起こるのはどれか。

1. 排尿筋の収縮
2. 気管支筋の弛緩
3. 瞳孔括約筋の収縮
4. 内肛門括約筋の弛緩

問題 32 血糖について誤っているのはどれか。

1. エネルギー源となる。
2. グルカゴンの作用により減少する。
3. グリコーゲンとして貯えられる。
4. 食欲に関係する。

問題 33 神経線維における興奮伝導の3原則に含まれるのはどれか。

1. 跳躍伝導
2. 易疲労
3. 絶縁性伝導
4. 一方向性伝導

問題 34 伸張反射の反射弓に含まれるのはどれか。

1. 運動野
2. 脊髄後角
3. Ib群求心性線維
4. α 運動ニューロン

問題 35 脂肪の消化に関与しないのはどれか。

1. 胆汁分泌
2. 乳化作用
3. リパーゼ分泌
4. アミラーゼ分泌

問題 36 排尿時に起こるのはどれか。

1. 下腹神経活動が亢進する。
2. 外尿道括約筋が収縮する。
3. 膀胱壁の平滑筋が弛緩する。
4. 陰部神経活動が低下する。

問題 37 ホルモンとその作用の組合せで正しいのはどれか。

1. プロラクチン ————— 乳汁産生促進
2. 成長ホルモン ————— 血糖値低下
3. 甲状腺ホルモン ————— 基礎代謝低下
4. 糖質コルチコイド ——— 炎症反応亢進

問題 38 生存している患者から病変部の組織を採取するのはどれか。

1. 生検診断
2. 細胞診断
3. 剖検診断
4. 機能診断

問題 39 III型アレルギーによる疾患はどれか。

1. 気管支喘息
2. 花粉症
3. 急性糸球体腎炎
4. 甲状腺機能亢進症

問題 40 再生能力が最も低いのはどれか。

1. 肝細胞
2. 心筋細胞
3. 神経膠細胞
4. 血管内皮細胞

問題 41 肉芽組織の構成要素はどれか。

1. 線維芽細胞
2. 平滑筋細胞
3. 横紋筋細胞
4. 上皮細胞

問題 42 肝硬変患者の脾臓に最も生じやすいのはどれか。

1. 出血
2. うっ血
3. 水腫
4. 梗塞

問題 43 免疫不全症で HIV によるのはどれか。

1. 無 γ グロブリン血症
2. 重症複合性免疫不全症
3. 後天性免疫不全症候群
4. デイジージョージ症候群

問題 44 扁平上皮癌が最も発生しやすいのはどれか。

1. 舌
2. 胃
3. 胆嚢
4. 膵臓

問題 45 球麻痺で見られるのはどれか。

1. 舌萎縮
2. 嗅覚障害
3. 聴力低下
4. 眼球運動障害

問題 46 バレー徴候で患側上肢にみられる陽性所見はどれか。

1. 外旋する。
2. 下降する。
3. 振戦が出現する。
4. しびれを自覚する。

問題 47 月経異常はどれか。

1. 持続期間 5 日
2. 周期の変動 2 日
3. 初経 12 歳
4. 閉経 38 歳

問題 48 異常歩行と疾患の組合せで正しいのはどれか。

1. 突進歩行 ————— 変形性膝関節症
2. あひる歩行 ————— 進行性筋ジストロフィー
3. はさみ脚歩行 ————— パーキンソン病
4. 硬性墜落性跛行 ——— 脳性麻痺

問題 49 疾患と視診所見の組合せで誤っているのはどれか。

1. 帯状疱疹 ————— 胸背部の発赤・水疱
2. 肝硬変 ————— 眼球結膜の黄染
3. パーキンソン病 ——— 水牛様肩
4. バセドウ病 ————— 眼球突出

問題 50 咳・痰について正しいのはどれか。

1. 痰を伴う咳を乾性咳嗽という。
2. 気管支喘息の発作時は咳・痰は通常ない。
3. 血痰が出ても少量なら肺癌は考えない。
4. 誤嚥時の咳・痰は防御反応の一つである。

問題 51 血液疾患に伴う病態について正しいのはどれか。

1. 貧血は血小板を指標にする。
2. 出血傾向は先天的には起こらない。
3. 白血球数が正常であれば易感染性はない。
4. 繰り返す歯肉出血は出血傾向を疑う。

問題 52 膝関節障害の徒手検査法はどれか。

1. ケンプテスト
2. ジャクソンテスト
3. パトリックテスト
4. アプレイテスト

問題 53 ターミナルケアについて誤っているのはどれか。

1. 苦痛の緩和が主体である。
2. 病気の根治治療が目標である。
3. 多職種間での協力が重要である。
4. QOL の向上を目指す。

問題 54 感音性難聴がみられるのはどれか。

1. 急性中耳炎
2. メニエール病
3. 耳管狭窄症
4. 耳垢塞栓

問題 55 脳血管性パーキンソニズムの特徴について正しいのはどれか。

1. 手指振戦
2. 前傾前屈姿勢
3. 歯車様筋強剛
4. 歩行障害

問題 56 ラムゼイ ハント症候群の治療薬はどれか。

1. 免疫抑制薬
2. 抗菌薬
3. 抗ウイルス薬
4. 非ステロイド性抗炎症薬

問題 57 骨粗鬆症における骨折危険因子でないのはどれか。

1. 運動
2. 喫煙
3. 糖尿病
4. 副腎皮質ステロイド薬

問題 58 脊髄損傷の機能障害評価法で正しいのはどれか。

1. ブルンストロームステージ
2. バーセルインデックス
3. フランケル分類
4. ハミルトン評価尺度

問題 59 脊椎疾患と所見の組合せで正しいのはどれか。

1. 頸椎椎間板ヘルニア —— 間欠跛行
2. 頸椎後縦靱帯骨化症 —— 膝蓋腱反射の減弱
3. 腰椎椎間板ヘルニア —— アキレス腱反射の亢進
4. 腰部脊柱管狭窄症 —— 会陰部のしびれ

問題 60 腎前性急性腎不全の病因はどれか。

1. 広範囲熱傷
2. 前立腺癌
3. 急性糸球体腎炎
4. ミオグロビン尿症

問題 61 悪性リンパ腫について誤っているのはどれか。

1. 有痛性のリンパ節腫脹がみられる。
2. 化学療法が有効である。
3. 発熱がみられる。
4. CRP が陽性となる。

問題 62 前立腺肥大症について正しいのはどれか。

1. 蛋白尿がみられる。
2. 夜間頻尿がみられる。
3. 直腸指診では石のように硬く触れる。
4. 骨転移がみられる。

問題 63 先端巨大症の原因とならないのはどれか。

1. 腭頭部腫瘍
2. 胃ポリープ
3. 下垂体腺腫
4. 気管支カルチノイド

問題 64 続発性高尿酸血症の原因とならないのはどれか。

1. 白血病
2. 腎不全
3. 狭心症
4. 多発性骨髄腫

問題 65 COPDで正しいのはどれか。

1. 喫煙は関与しない。
2. 安静時の呼吸困難が特徴である。
3. 肺機能検査では閉塞性障害が特徴である。
4. 発作時に気管支狭窄音を伴う。

問題 66 アスペルガー症候群に伴わないのはどれか。

1. 知的障害
2. 反復行動
3. 特定分野への強いこだわり
4. 社会的コミュニケーション障害

問題 67 アデノウイルス感染症はどれか。

1. 伝染性単核球症
2. 流行性角結膜炎
3. 手足口病
4. 突発性発疹

問題 68 直径 10 mm 以下の限局性隆起性の発疹はどれか。

1. 丘疹
2. 紅斑
3. 痂皮
4. 鱗屑

問題 69 感染症について正しいのはどれか。

1. ムンプスウイルスは空気感染する。
2. MRSA は院内感染の原因となる。
3. ボツリヌス菌による食中毒の主たる症状は血便である。
4. 風疹は精巣炎を合併する。

問題 70 急性膵炎の原因で最も多いのはどれか。

1. 胆石
2. アルコール多飲
3. 脂質異常症
4. 膵癌

問題 71 肝炎の感染経路で正しいのはどれか。

1. A 型肝炎は血液で感染する。
2. B 型肝炎は性行為で感染する。
3. C 型肝炎は生鮮魚介類の摂取で感染する。
4. E 型肝炎は母子感染する。

問題 72 認知症の症状とその原因となる病態の組合せで正しいのはどれか。

1. トイレ以外で放尿する ————— 失 行
2. テレビのリモコンが使えない —— 失 認
3. 「財布がない」と大騒ぎをする —— 記銘力障害
4. 料理ができない ————— 見当識障害

問題 73 障害モデルとして用いられているのはどれか。

1. ADL
2. ICF
3. MMT
4. QOL

問題 74 FIM に含まれる運動項目はどれか。

1. 食 事
2. 調 理
3. 洗 濯
4. 買い物

次の文で示す症例について、問題 75、問題 76 の問いに答えよ。

「50 歳の男性。主訴は体重減少。口渇、下肢の感覚鈍麻を認める。BMI 30。空腹時血糖 180 mg/dl、HbA1c 8.9 %。」

問題 75 本症例の神経学的所見で正しいのはどれか。

1. 感覚障害は左右非対称である。
2. 振動覚は正常である。
3. アキレス腱反射は亢進する。
4. 発汗異常を認める。

問題 76 本疾患について正しいのはどれか。

1. 免疫機能は亢進する。
2. HbA1c は過去 2 週間の平均血糖値を反映する。
3. 急性合併症には昏睡がある。
4. 大血管障害には腎症がある。

次の文で示す症例について、問題 77、問題 78 の問いに答えよ。

「80 歳の男性。1 年前から夜間に人や子どもが見え、本当に人がいるように話しかけることもある。半年前から次第に動作が鈍くなってきた。最近は何れも出現している。」

問題 77 本症例で動作が鈍くなってきた原因として正しいのはどれか。

1. 下肢筋力の低下
2. 歩行失行
3. パーキンソニズム
4. 深部感覚障害

問題 78 本症例でさらに確認すべき症状はどれか。

1. 物盗られ妄想
2. 認知機能の日内変動
3. 症状の階段状の悪化
4. 欲動的な行動

次の文で示す症例について、問題 79、問題 80 の問いに答えよ。

「67 歳の女性。胸部エックス線写真で右上肺野の末梢側に 2 cm 大の結節影があり、気管支内視鏡検査で肺癌と診断された。」

問題 79 最も可能性が高い組織型はどれか。

1. 腺 癌
2. 小細胞癌
3. 大細胞癌
4. 扁平上皮癌

問題 80 遠隔転移を調べる上で必要な検査はどれか。

1. 呼吸機能
2. 冠動脈造影
3. 脳造影 MRI
4. 心エコー

